

## 去勢肥育豚の夜間制限給餌

～夜エサをあげないと飼料効率が良くなる！～

夜間制限給与における去勢豚の肥育成績や摂食行動の試験を実施した結果、飼料要求率を改善し、生産費を削減できる可能性が示唆されました。

### <肥育成績>

試験区（夜間制限給餌）と比較して、対照区（24時間給餌）で増体量及び日増体量は多くなりましたが、飼料摂取量も多かったため、飼料要求率は試験区の方が低い（=飼料効率が良い）結果となりました。

表1 肥育成績（出荷日齢は両区とも139日±0.4）

	対照区 (n=6)	試験区 (n=6)	p値
開始体重(kg)	68.8 ± 3.54	72.8 ± 2.65	0.20
出荷体重(kg)	110.1 ± 3.96	107.9 ± 2.85	0.53
日増体量(kg/日)	1.15 ± 0.05	0.97 ± 0.04	0.02
飼料摂取量(kg/日)	3.86 ± 0.13	2.89 ± 0.11	*
飼料要求率	3.37 ± 0.10	2.97 ± 0.06	*

平均値±標準誤差、\* :  $p < 0.01$

### <経済性>

枝肉金額は対照区 42,632 円、試験区 42,438 円と対照区の方が高い結果となりましたが、飼料費も高くなったため、枝肉金額から生産費を差し引いた粗利益では、試験区で1頭あたり5,073円高い結果となりました。

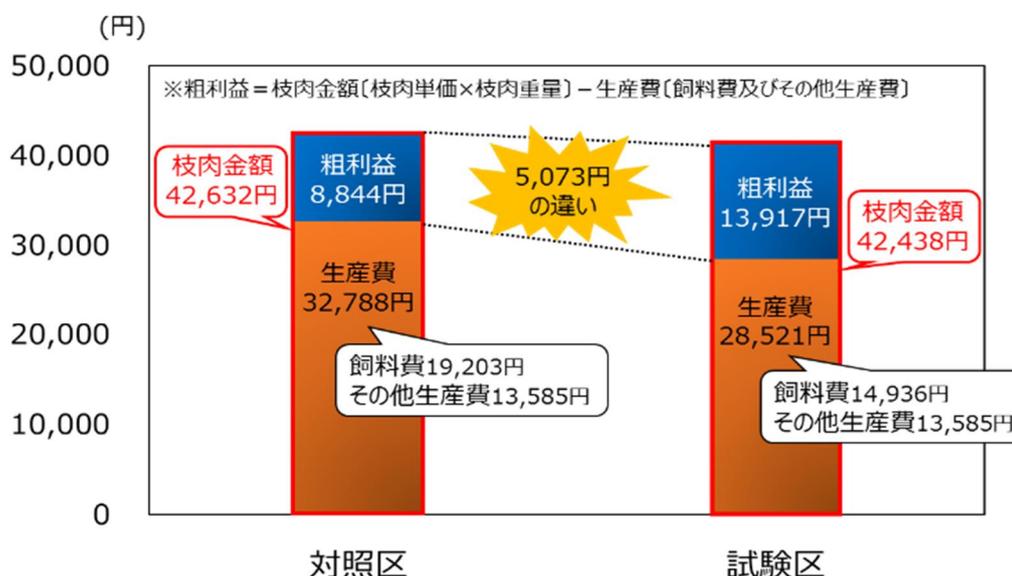


図2 経済性